



能楽講座

—鑑賞と体験を通して能に親しむ—

日本の代表的な伝統芸能である能は、五百年以上の歴史があり、ユネスコの世界遺産にも登録されるなど、海外でも高く評価されています。しかし「幽玄の美」とも言われる能の表現は、その抽象性ゆえに難しいと思われることが多いでしょう。

本講座では、歴史や流派、演目の分類など能についての基礎知識を学び、また解説を加えた鑑賞や謡・囃子・舞等の実際の体験を通して理解を深めることで、能の世界に親しむ方法を伝授したいと思います。

また、第五回目では、国際日本文化研究センターで行われている能と西洋音楽を融合した新たな試みを、作曲家の武内基朗氏に紹介してもらいます。

※謡は観世流になります。

檜書店刊観世流大成版謡本「竹生島」、仕舞扇、能管、小鼓

平成22年 **9月19日①**～**10月17日⑤**
14:00～16:30 (15分休憩あり)

会場：**教育文化学部2号館 140講義室**
(秋田大学手形キャンパス内)

定員：**30名**
※定員に達し次第締め切りといたします。

対象：**どなたでも**
※事前にお申込みください。

受講料：**2,500円**
※講座初回に受付にてお支払いください。

お申込み方法：
電話、FAX、Eメールでお申込みいただくか、秋田大学社会貢献推進室窓口にお越しください。

主催：秋田大学

社会貢献推進室 ☎:018-889-2270 ☎:018-889-3162
✉:shakoken@jimu.akita-u.ac.jp
秋田大学 HP <http://www.akita-u.ac.jp/>

9月19日①
第1回 「能の概要」

9月26日②
第2回 「代表作品の解説と鑑賞」

10月3日③
第3回 「仕舞体験」

10月10日④
第4回 「囃子体験」

10月17日⑤
第5回 「能と西洋音楽」

講師
秋田大学教育文化学部
武内 恵美子 准教授

特別講師
作曲家 **武内 基朗** (第5回)

お申込み・お問合わせ



秋田大学

平成22年度秋田大学公開講座

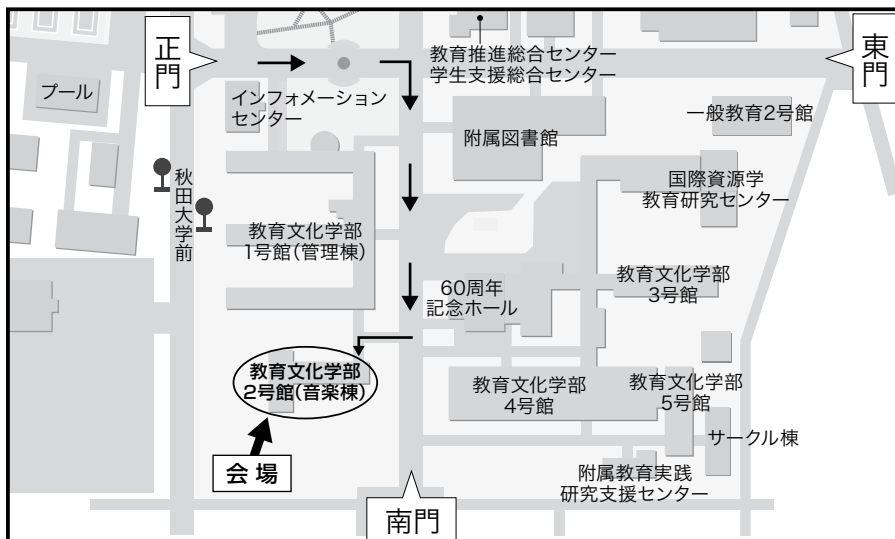
能楽講座

—鑑賞と体験を通して能に親しむ—

〔講座日程〕 ※各回15分休憩あり

	期 日	時 間	講 義 題	講義概要
第1回	9月19日(日)	14:00~16:40 (14:00~14:10 開講式)	能の概要	能について、歴史、流派、演目の分類など、基礎的な事柄や約束事を知っていただくことで、能についての理解を深めます。
第2回	9月26日(日)	14:00~16:30	代表作品の解説と鑑賞	能の様々な演目の中から、よく知られている演目、理解しやすい演目、興味深い演目など、いくつかを取り上げて、解説を加えながら鑑賞することで、能の見方を理解します。
第3回	10月3日(日)	14:00~16:30	仕舞体験	「すり足」と呼ばれるような歩き方に代表されるように、能は独特な動き方をします。どのような体の使い方をしてるかを理解すると能の動作も理解できます。この回では実際に体の使い方や舞の一部(仕舞)の体験を通して、能の動き方を理解します。(無理のない範囲で行いますが、動くのが辛い場合は見学も可能です)
第4回	10月10日(日)	14:00~16:30	囃子体験	能は音楽劇です。すべての演目が囃子によって進められていきます。能の囃子(小鼓・大鼓・太鼓)や謡の体験を通して、能の音楽がどのように成り立っているのかを理解します。(謡は観世流です)
第5回	10月17日(日)	14:00~16:40 (16:30~16:40 開講式)	能と西洋音楽	能は生きている音楽文化として、現在でも進化し続けています。その一例として、国際日本文化研究センターの伝統文化プロジェクトにおいて能と西洋音楽を融合する方向性が模索されています。この企画で作曲を担当している武内基朗氏を特別講師として招き、実際に楽曲を聴きながら能の新たな可能性を紹介してもらいます。

〔会場案内図〕



- 自家用車でお越しの方
手形キャンパス構内駐車場をご利用ください。路上駐車はしないようお願いいたします。正門から入って右手の守衛室で、空いている駐車場をご確認願います
- バスでお越しの方
秋田駅西口から手形キャンパスまで所要時間約10分(運賃180円)です。
▽路線：手形山経由大学病院線
▽乗場：秋田駅西口4番
- ▽下車：秋田大学前
- 徒歩でお越しの方
秋田駅東口から手形キャンパスまで所要時間約15分(約1.3km)です。